

「観光ニーズ調査」の概要

① 観光客ニーズ調査（主要項目のみ）

◎現地来訪者へのヒアリング調査の実施（前回平成 29 年 11 月～平成 30 年 2 月）

○調査目的

- ・消費単価及び観光客のニーズを的確に把握
- ・栗東市観光に関する潜在的ニーズが可視化。およびそれに対応する潜在的な観光資源（例：事業所見学など）の掘り起こし。
- ・既に顕在化している観光ニーズの成長性の確認。

○調査期間 令和 5 年 7 月～令和 6 年 3 月（10 月中間集計）

○調査方法

選定した 5 程度の調査箇所において、現地でのヒアリング調査およびチラシを活用した Web アンケートでの調査を実施。

○調査地点

『金勝寺』『金勝山ハイキングコース』『フォレストアドベンチャー・栗東』を含む金勝エリア「道の駅アグリ」の郷栗東」「田舎の元気や」「栗東観光案内所』『東海道』『旧和中散本舗』を含む手原駅周辺」「栗東芸術文化会館さくら』『中山道』を含む栗東駅周辺」

○サンプル数

調査地点への来訪者約 500 人に対し来訪目的や観光に関するニーズをヒアリング及び web アンケートでの調査。

○前回調査との変更点：

- ・調査地点について、金勝寺と滋賀県日産リーフの森など近隣エリアであるにも関わらず調査を行ったことで、非効率な調査かつサンプルが少ない地点が見受けられたことから、エリアの近い地点をまとめることで、前回調査との比較をより効果的なものとする。
- ・アンケートに参加した方向けにノベルティを配布。
- ・コロナ禍を受けた影響を調査事項に盛り込む

前回調査箇所（11 箇所）	今回調査箇所（11 箇所）
歴史民俗博物館、日産リーフの森、森遊館、森の未来館、金勝寺、金勝山ハイキングコース、アグリ」の郷、田舎の元気や、旧東海道、手原駅、栗東駅	金勝寺、金勝山ハイキングコース、フォレストアドベンチャー栗東、道の駅アグリ」の郷栗東、田舎の元気や、観光案内所、東海道、旧和中散本舗、手原駅、芸術文化会館さくら、栗東駅周辺

② 観光関連産業実態調査（主要項目のみ）

◎観光関連事業者へのアンケート調査の実施（前回：平成 30 年 1 月）

○調査目的

観光客の売上比率や各経費の市内市外調達率など、本市の観光経済の現状を把握及び既存の観光関連産業が直面している課題（解決すべき課題）を把握するために実施する。

○調査期間 令和 5 年 7 月～令和 6 年 3 月（10 月中間集計）

○調査方法

観光関連産業（8 業種）の事業者に対し、売上高等に関するアンケート調査票を郵送配布・回収。

[対象業種は次の 8 業種]

宿泊サービス、飲食サービス、旅客輸送サービス、輸送設備レンタルサービス、旅行業・その他の予約サービス、文化サービス、スポーツ・娯楽サービス、小売

○配布先

市内観光関連事業所のうち、栗東市商工会会員 206 社

○回収数（目標） 50

◎産業観光に関する調査の実施

○調査目的

市内にある製造業の企業に対し、産業観光を実施するために、工場見学などの実施可否などを調査する。

○調査期間 令和 5 年 7 月～令和 6 年 3 月（10 月中間集計）

○配布先

市内製造業のうち、主に栗東市商工会会員約 100 社

○回収数（目標） 30